

よこはま動物園ズーラシア

今年2回目！ユーラシアカワウソの赤ちゃん誕生！

よこはま動物園では、令和6年10月22日(火)にユーラシアカワウソの赤ちゃんが2頭(性別不明2頭)誕生しました。

母親の「なごみ」は2回目の出産で、前回8月に出産した赤ちゃんは人工哺育となりましたが、今回は巣箱の中で落ち着いて授乳したり、赤ちゃんを舐めたり育児をする様子がみられています。

赤ちゃんは、監視カメラ越しでの観察でも大きく成長しているのがわかり、巣箱の外にまで力強い鳴き声が聞こえてきます。

親子の公開については、決定しましたらホームページ等でお知らせします。公開までの間は、ホームページ内のブログ「飼育日誌」で近況情報を紹介していく予定です。

これからの赤ちゃんの成長を、見守ってください。



生後1日目の赤ちゃん(10月23日撮影)



生後8日目の赤ちゃん(10月30日撮影)



横浜市SDGs認証制度



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



GREEN×EXPO 2027を
応援しています

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ 個体情報

父 親	愛称：リヴ	平成 30 年 7 月 9 日生まれ
母 親	愛称：なごみ	令和 元年 5 月 16 日生まれ
子（不明）	愛称：未定	令和 6 年 10 月 22 日生まれ
子（不明）	愛称：未定	令和 6 年 10 月 22 日生まれ

■ ユーラシアカワウソについて

和 名	ユーラシアカワウソ
英 名	Eurasian Otter
学 名	<i>Lutra lutra lutra</i>
分 類	食肉目 イタチ科
分 布	ユーラシア大陸に広く分布
生 態	ツンドラ以南のユーラシア大陸全土の淡水域や条件によっては海岸付近でも見られ、カワウソ類の中では最も広い分布域を持っている。餌は魚、カエル、甲殻類などの魚介類が中心。基本的には単独で行動し、夜行性のため日中は木の洞などの巣で休むことが多い。かつて良質の毛皮を狙った狩猟によって生息数が激減し、近年でも川の汚染などの環境破壊によって生存が脅かされている。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	準絶滅危惧種 (NT)：現時点では絶滅の危険度は小さいが、環境の変化によっては「絶滅危惧」になる可能性のあるもの
当園飼育頭数	欧州亜種 6 頭（オス 3 頭、メス 1 頭、不明 2 頭） ※今回誕生した個体を含む
国内飼育園館	欧州亜種 5 園館 9 頭（オス 6 頭、メス 3 頭） ※令和 6 年 1 月 1 日現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆ 入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆ 開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆ 休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1
- ◆ 交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆ U R L： <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆ 住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆ 問合せ先：045-959-1000